

指導内諾書

申請者氏名 _____

研究題目 _____

申請者について確認後、にチェック（レ）し、必要事項をご記入ください。

申請者との関係

- 直接面識がある。
 - 過去に研究指導を行った、または、現在、研究を指導している。
 - 研究室訪問を受け面談した。
 - インターネットで顔を確認して面接を実施した。
 - その他（ _____ ）
- 直接の面識はない。
 - メール、電話等で複数回研究計画についてやり取りをしている。
 - その他（ _____ ）

申請者の研究意欲

- 直接面談し確認した。
- 複数回の電話/メール等により研究意欲を確認した。
- その他（ _____ ）

申請者の研究遂行能力

- 申請願書の内容・計画について確認した。
 - 研究内容に関する申請者の遂行能力・研究実績を確認した。
 - 申請者の研究希望内容の妥当性・整合性について確認した。
- 具体的記述欄（ _____ ）

申請者の語学力

- 直接面談し、研究遂行できる語学力を持つことを確認した。
- 語学証明書の提出を確認済みである。
- その他（ _____ ）

申請者の経費支弁能力（※）

- 日本における生活費（住居費・食費・授業料・入学料等必要最低限の費用）を工面できることを確認した。

上記の項目について、申請者の状況を十分に確認いたしました。

また、指導教員として申請者の教育上の指導のほか、日本での生活上での指導も行います。

指導教員署名 _____

印

注意事項

※来日後1ヶ月は、資格外活動（アルバイト）はできません。